

# 橋本 幸治



- 練習場名:新御堂ゴルフセンター
- 年 齢:46歳
- 勤 務 歴:24年
- 役 職:専務取締役

私どもの新御堂ゴルフセンターは、大阪北部吹田市江坂町にある創業は昭和48年8月の3階建て48打席距離150ヤードの大阪では規模の小さい練習場です。近隣10キロ圏内には、80打席以上250ヤード以上の大型練習場が4軒ありますが、定期的に情報交換をしながら業界の発展に向けて取り組んでいます。お客様の傾向としては、午前中は、シニアの方、午後からは前に幹線道路が通っているため、営業途中の会社員や学生、主婦そして夜間になると、仕事帰りのグループで賑わいます。ゴルフの楽しさは、やってみないとわからない観点から『手ぶらでどうぞ』を看板に掲げ、貸クラブ・入場料無料を実施しています。特に貸クラブは、ジュニア用も取り揃えたことにより、毎日約15人程度の方が利用されています。

企業理念としては、『地元で愛されるゴルフ練習場』を目指しております。そのため、地域の祭りや地域活動にも積極的に参加し、また、地域からのお願い事にも出来る限り対応しております。

しかしながら、昭和61年にプリペイドカードを導入し、それまでの受付・精算方式を無くし、駐車場からも自由に打席に入っていたいただき、練習後は、そのまま帰っていただく形式になりました。そのため、クラブハウスやフロント周辺に立ち寄るお客様が激減し、お客様と従業員のコミュニケーションを取ることが難しくなってきました。まさに『地元で愛されるゴルフ練習場』の体が保てなくなってきたといえる時期です。そこで、フロント業務なく自由に打席に入ることの出来る形式は変わらないのですが、お客様との距離を近づけるためにさまざまな企画を考えました。

ひとつは、7月1日から8月31日の夏場には、打放し利用者だけでなく同伴者・取引先業者も含めて午後3時の来場者全員にアイスクャンディーをプレゼントしています。西向打席のため、強い西日がさす中、汗だくで練習しているお客様に対し、何かしてあげられないかとの感謝の気持ちを込めて始めた企画でしたが、非常に好評で、『極暑の3時に打球音が消える練習場』としてスポーツ紙にも掲載されたことがあります。

二つ目は、クラブ競技だけでなく、プライベートコンペでも優勝された方に申告頂いて記念品を差し上げています。1組だけでのコンペであろうと200名を越す大会であろうと、成績表さえお持ちいただければ、ゴルフボールを3個差し上げています。今後は、優勝回数ボードを作成して、年間最多優勝者争いみたいなことも進めていく予定です。

そのほかには、お正月の梅昆布茶振る舞いや、毎月22日の練習場の日の抽選会の公開抽選などクラブハウスにお客様がわざわざのぞきに来る、そんな仕掛けを続けていく予定です。

お客様の気持ちになって、コミュニケーションを取ること、場外でのイベントに積極的に参加していくことにより、お互いの新密度が増し、お客様には仲間の家に遊びに行くような、私どもにとっては、友人が尋ねてきてくれたような、そんな練習場空間作りを目指しています。それが、きっと『地元で愛されるゴルフ練習場』への道と信じて今日も取り組んでおります。